



くすのき

=柳田魂：元気・覇気・根気=
令和6年11月1日号



本校のHPもぜひ
ご覧ください!



プロバイダのシステム変更のため、ホームページのURLが変わりました。 <https://yanakita-e.site.kagoshima.jp/>

～日々の積み重ねであいさつあふれる学校を目指す!～

校長 宮路 直子

私が研修会（九州地区英語教育研究大会）への出席のために学校を留守にした日。このように素晴らしい日記を書してくれた児童がいたので、紹介します。



一人でできるところを

第5学年 A・F



「おはようございます。」今日も元気に教室のドアを開け、あいさつをした。わたしが、まどから正門を見ると、校長先生が立っていらっしやらなかった。だから、わたしは校長室へ行った。それでもいらっしやらない。不思議に思ったわたしは、いったん外に出て、正門までもう一度確認に行った。それでもいらっしやらない。「今日は先生いないし、わたしだけが行ったところで、みんなあいさつを返してくれるだろうか。やらなくてもいいかな。」と、この考えがすぐにうかんだ。でも返してくれるかどうかは、やってみなくちゃわからない。先生がないからといって、あいさつ運動をさぼったら、この学校は変わらない。「今ここにいるのは、わたししかいない。わたしが、この学校の人たちがあいさつをするきっかけにならなくちゃ。一人でできるところを見せてやる。」そう思い、勇気を出して、来る人に「おはようございます。」とあいさつをした。すると、1年生の子が「おはようございます。」と大きな元気な声で返してくれた。まだ一人目の子なのに、なぜかもうほっとして、にこっと笑っていた。でも中には、だまっている子もいた。声を出さず頭をたてにふるだけの子も多かった。これが、今の現状。このあいさつをしないが当たり前になっているこの学校を、あいさつであふれた学校にしていけるようがんばります。



4月から毎日続けてきた朝のあいさつ運動。当初は、泣きながら登校する子。御家族から離れたくない子。あいさつをなかなか返せない子等、いろいろな実態がありました。しかし、少しずつ笑顔と大きな声が増えてきています。現在の学校教育では、全ての児童生徒を対象に、全ての教育活動において進められる生徒指導の基盤が重要視されています。「あいさつ」は、心と心をつなぐために、とても大切だと考えております。それ故、今回、A・Fさんのように、この学校のために勇気を出して取り組んでくれる児童が育ってきていることを、心からうれしく思っております。この学校が更に素敵な学校になるように、私もますますがんばってまいります。保護者・地域・関係機関の皆様、今後とも御支援・御協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

11月の主な行事予定

※ 変更する場合があります。週報等で御確認ください。

- | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|
| 1 (金) 地域が育む「かごしまの教育」県民週間
(～7日) | 20(水) クラブ活動 |
| 5 (火) やなきた合同学習会
学校運営協議会 | 21(木) 指宿法人会女性部雑巾贈呈 |
| 7 (木) 社会科(畑かん)見学(4年) | 25(月) かつおぶし体験(5年)
居住地校交流(5年) |
| 9 (土) 土曜授業 学校楽しいーと実施 | 27(水) 1・2年 4時間授業日
児童代表・保健委員会 |
| 11(月) 集金日 | 28(木) 指宿高校生による
ビブリオバトル |
| 12(火) 集金日 おひさまおはなし会(1年) | 29(金) 柳田っ子ランニング大会
学級PTA |
| 13(水) クラブ活動 | |
| 15(金) 高齢者との交流(5年) | |



自然の中で、集団生活で学ぶ～宿泊学習～

9月25日(水)～26日(木)、5年生が県立南薩少年自然の家において1泊2日の集団宿泊学習を行いました。これは、自然とのふれあいや集団生活における規律・協調・奉仕の精神を育み、信頼関係を深めることをねらいとしています。

【1日目】自然の家での入所式後、午後からオリエンテーリング。90分の時間制限の中で、友達と協力し、たくさんのポイントを見つけ出すことができました。夜は「灯火のつどい」。一人一人ろうそくに火を灯し、今日の活動のこと、家族と離れて過ごすこと、これからの自分について考えました。その後、みんなでレクリエーション。とても楽しい時間を過ごしました。

【2日目】起床後は、布団やシーツの片付け。グループで協力してがんばりました。そして、野外炊飯「カレーづくり」。説明を聞いた後、スタート。グループの友達と話し合い、協力しながらつくりました。自分たちでがんばって作ったカレーは最高でした。2日間、多くのことを学んだ5年生。高学年として、これからの学校生活も楽しみます。



秋の一日遠足

9月27日(金)秋の一日遠足。5年生は宿泊学習、6年生は修学旅行のため、1～4年生で実施。今回はバスを利用した遠足でした。子供たちにとって新たな発見があったり、友達とお弁当やおかしを食べたりして充実した一日となりました。



1年 平川動物公園

2年 かがしま水族館

3年 鹿児島市立科学館

4年 知覧武家屋敷

令和6年度 全国学力・学習状況調査(4月18日実施) 結果について

6年生を対象として実施した本調査では、国語・算数ともに全国及び県平均を下回っていました。

国語:観点別では、知識・技能を問う問題(正答率61.7%),思考・判断・表現を問う問題(正答率58.8%)ともに全国平均を下回っていますが、知識・技能を問う問題の「情報の扱い方に関する事項」は全国平均を上回っていることが分かりました。また、問題形式別でも、選択式、短答式、記述式ともに全国平均を下回っています。今後、習った漢字を使う機会を積極的に設けるなど、基礎的・基本的な学習内容の定着を図ることや、目的や意図に応じて伝えたいことを明確に書くことができるよう、指導に取り組んでいきます。

算数:観点別では、知識・技能を問う問題(正答率58.9%),思考・判断・表現を問う問題(正答率41.9%)ともに、全国を下回りました。データの活用問題は鹿児島県・全国と比べて大きく下回っており、全体としても課題の多い結果となりました。四則計算や図形、データの活用などすべての領域で基礎的・基本的な学習内容の定着を図ることができるよう、指導に取り組んでいきます。

なお、以下は児童質問紙調査の一部であり、本校6年生児童の意識が全国及び県を上回っているものを挙げています。保護者や地域の皆様の日頃の声かけや見守りの成果ととらえています。また、下回っているものについては、本校の課題として捉え、具体策を講じて取り組んでまいります。

【実施学年：6年】

※数値は正答率(%)

	柳田小	全国比	全国	鹿児島県
国語	60.0	-7.7	67.7	69.0
算数	51.0	-12.4	63.4	62.0

※数値は「当てはまる・概ね当てはまる」と答えた児童の割合(%)

質問事項	柳田小	全国	鹿児島県
学校に行くのは楽しいと思う。	63.6	47.2	51.6
分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができる。	34.1	30.3	29.8
授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた。	36.4	34.4	36.0
授業で学んだことを次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思う。	36.4	35.9	35.8
算数の授業の内容はよく分かる。	54.5	44.9	45.6
国語で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。	68.2	61.8	61.3
算数で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。	75.0	71.7	72.6

柳田っ子ランニング大会(旧持久走大会)実施方法の変更について(お知らせ)

11月29日(金)に実施します。今年度は、実施方法を変更して行います。

【変更①】各学年、決められた時間を走る。(1・2年生⇒3分間走 3・4年生⇒4分間走 5・6年⇒5分間走)

【変更②】校庭(1周200m)を周回するコース(柳和門から校外には出ません。)

【変更③】練習時から「何mくらい走れるか」目標を設定し、練習・本番に臨む。

実施方法は変更しますが、これまで同様、最後まであきらめず、目標をもって記録向上をめざして走ります。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。また、温かいご声援をお願いします。